

## 文化財情報基盤の整備・ホームページの運用 (③企06-12-2/5)

### 目 的

文化財関係の情報を収集して積極的に発信するため、ネットワークのセキュリティの強化及び高速化等に対応した情報基盤の整備・充実を図り、システム面から文化財に関する専門的アーカイブの拡充、データベースの充実を支援する。

### 成 果

#### 1. 情報システムの整備

情報システムの整備については、広報委員会のLAN委員、各部・センターのLAN担当で検討のうえで実施している。

(1)ネットワーク機器の更新 平成24年度にハードウェア保守の期限が切れるネットワーク機器を更新した。具体的には、所外への情報公開用DNS/Webサーバ、内部DNSサーバ及びDHCPサーバである。DHCPサーバは当初次年度の更新を予定していたが、節約により今年度末に更新することができた。(2)ネットワーク機器の新設 奈良文化財研究所との間でVPNによる接続を行い、それぞれにバックアップサーバを設置して定期的にバックアップを実施するためのシステムを整備した。また、一括管理が可能なセキュアな無線LANを導入した。(3)ネットワークセキュリティの向上：ウィルス対策として、2種類のウィルス駆除ソフトウェア（Kaspersky Anti-Virus及びESET NOD32）をそれぞれ125、130ライセンス（所内のコンピュータ台数のおよそ半数ずつ）導入し、全てのコンピュータが一斉に不具合を引き起こさないような工夫を行っている。(4)メールサーバのハードウェア保守期限切れのタイミングで、Google Apps for Businessを導入し、Gmailに移行した。

#### 2. ウェブサイトの運用

研究所全体の広報、研究情報の発信としてウェブサイトの運用を行っている。各部・センターのサイトは各担当者が個別に管理しているが、行事案内や出版物情報は研究所トップで周知するなど利便性向上を図っている。

(1)リニューアル：昨年度に引き続きウェブサイトのトップページ及び案内、活動報告等全所的な情報に関するページのレイアウトを変更し、各種の情報へのアクセスの利便性を向上させた。研究所の業務紹介としては、東京文化財研究所の刊行物（図書）について2012年までのデータを追加掲載した。(2)データ集・データベース更新：『日本美術年鑑』所載美術界年史（彙報）（1970年から2009年まで）の掲載など、当研究所で蓄積しているデータの公開を実施した。さらに、美術研究所元職員の尾高鮮之助撮影の東南アジア・南アジア・西アジア関係の画像1,947枚を一般公開に向けて整理、所内ウェブサイトで公開した。(3)定期・不定期の情報更新：各部・センターの調査研究、会議や研究会の開催等の活動を、日本語及び英語での「活動報告」として毎月掲載した。また、研究会開催や職員募集、入札公告などの情報は、依頼があり次第ただちに掲載した。(4)メールマガジンの発信：活動報告を含むウェブサイトの更新情報、研究会開催、職員募集や入札公告などの情報を登録者に対して直接発信するため、メールマガジンの送信を随時行った。(5)アクセス数：ホームページのアクセス（訪問者数）はサーバ入替時にバンダーに保存期間を誤設定され、10月～2月のアクセスログが失われたが、上半期と3月の前年同月と比較すると、前年度の806,339件から今年度は717,919件と減少した。黒田記念館のページへのアクセスが、耐震補強工事による閉館に伴い大きく減少したのが理由と考えられる。その他のページのアクセス数は、前年度と同程度もしくは増加している。

### 3. 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）への対応

東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業に関連する活動や被災した文化財などへの対応について、ウェブサイトによる情報発信を行った。

ホームページの主な更新履歴（定期刊行物、活動報告、公募情報を除く）

12.05.15	東京文化財研究所の刊行物（図書）2012年分 追加	企画情報部
12.06.07	第36回文化財の保存と修復に関する国際研究集会 開催案内	保存修復科学センター
12.06.07	研究会「タジキスタン国立古代博物館が所蔵する壁画断片の保存修復」開催案内	文化遺産国際協力センター
12.06.12	美術懇話会主催展観及び講話等 掲載	企画情報部
12.08.10	研究会「ブルーシールドと文化財緊急活動—国内委員会の役割と必要性—」開催	コンソーシアム
12.08.27	『日本美術年鑑』（当研究所刊行）所載美術界年史（彙報）掲載	企画情報部
12.08.31	第46回オープンレクチャー 開催案内	”
12.09.10	美術懇話会会員名簿掲載	”
12.09.13	第7回無形民俗文化財研究協議会 開催案内	無形文化遺産部
12.10.04	東京文化財研究所所蔵資料アーカイブズ『みづゑ』（試行版）公開	企画情報部
12.10.30	第7回東京文化財研究所無形文化遺産部公開学術講座 開催案内	無形文化遺産部
12.11.07	第26回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会 開催案内	保存修復科学センター
12.11.26	研究会「ブルーシールドと文化財緊急活動—国内委員会の役割と必要性—」開催	コンソーシアム
12.11.28	「ミャンマーにおける文化遺産保護の現状と課題」開催案内	文化遺産国際協力センター
12.12.26	第6回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会「建築文化財における塗装彩色部材の劣化と修理」	保存修復科学センター
13.01.07	被災文化財救援活動について考える会 語ろう！文化財レスキュー—被災文化財等救援委員会公開討論会—開催案内	救援委員会
13.02.14	平成24年度総会及び第11回研究会「文化遺産保護の国際動向」開催案内	コンソーシアム
13.02.25	研究会「文化財の放射線対策に関する研究会」開催案内	保存修復科学センター
13.03.29	パネル展示「山路」掲載	企画情報部

#### アクセスランキング

1	全体index	6	黒田記念館全体
2	黒田記念館資料編（日記、書簡、作品一覧等）	7	『日本美術年鑑』所載物故記事
3	文献目録、資料閲覧室、データベース等	8	文化遺産国際協力センター日本語
4	保存科学PDF	9	無形文化遺産研究報告PDF
5	東文研日本語	10	黒田清輝の生涯と芸術

#### 研究組織

○二神葉子、田中淳、山梨絵美子、津田徹英、塩谷純、綿田稔、小林公治、小林達朗、皿井舞、城野誠治、中村明子、井上さやか、橘川英規、鳥光美佳子（以上、企画情報部）、広報委員（LAN）：川野邊渉、各部門LAN担当：崎部剛\*1、高砂健介\*2（研究支援推進部）、綿田稔（企画情報部）、飯島満（無形文化遺産部）、森井順之（保存修復科学センター）、加藤雅人（文化遺産国際協力センター）

\*1 平成24年6月まで \*2 平成24年7月から